

1. 件名：福島第一原子力発電所における環境線量低減対策に係る面談
2. 日時：令和5年5月22日（月）13：30～14：10
3. 場所：原子力規制庁6階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁 原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
松田室長補佐、横山係長
東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムによる出席）
福島第一廃炉推進カンパニー 担当2名
5. 要旨：
 - 東京電力ホールディングス株式会社より、福島第一原子力発電所における環境線量低減対策について、資料に基づき主に以下の説明があった。
 - タービン建屋東側における地下水、排水路及び海水中の放射性物質濃度の状況
 - ✓ 地下水、海水及び排水路の分析結果について、過去の変動の範囲内であり、特異的なデータは確認されなかった。
 - ✓ 港湾内海水試料として採取している東波除堤北側地点について、メガフロートに架かっている橋を撤去することから、次回採水から採取地点を現在の地点より北側に移設する。
 - ✓ 港湾口海水モニタの測定結果について、資料では欠測となっているが、5月18日以降に復旧済みである。今後、海水の取水口の清掃等を実施する予定である。
 - 原子力規制庁は、上記説明内容について確認した。
6. その他
資料：
 - 環境線量低減対策スケジュール
 - タービン建屋東側における地下水及び海水中の放射性物質濃度の状況について
 - 1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果（2023年4月）
 - 別紙 1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量評価結果 2023年4月評価分（詳細データ）
 - 空气中放射性物質濃度の分析結果（1～4号機）
 - 福島第一原子力発電所構内の線量状況について
 - 参考 多核種除去設備等処理水の取扱いに関する海域モニタリングの状況について

以上